

令和6年度 岩手県立北桜高等学校経営計画

校長：高橋 幸美

<p>1 校訓・教育目標</p>	<p>【校訓】「誠実」「進取」「創造」 【教育目標】 真理を求め、自他を敬愛する誠実な人間性の育成 課題解決に向けて、主体的に判断し他者と協働する態度の育成 未来を切り拓く感性を持ち、地域社会に貢献する創造力豊かな人材の育成</p>	
<p>2 ス ク ー ル ・ ポ リ シ ー</p>	<p>(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 (グラデュエーション・ポリシー)</p>	<p>【工業科・総合学科】 (1) 持続可能な社会の実現に向け、自ら課題を見出し、他者と協働して課題解決する力 (2) 社会人として必要な資質や、望ましい職業観・勤労観を身に付け、希望する進路(進学・就職)を実現する力 (3) 他者を尊重し思いやる心の醸成、より良い人間関係を構築できる力 (工業科) ・機械、電気、電子、情報の学びを活かし、地域社会に貢献できる力 (総合学科) ・人文・自然系列、情報ビジネス系列、介護・福祉系列、生活・文化系列の学びを活かし、地域社会に貢献できる力</p>
	<p>(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 (カリキュラム・ポリシー)</p>	<p>【工業科・総合学科】 (1) 地域等と連携した「課題研究」・「総合的な探究の時間」などの教育活動をとおして、主体的・協働的・探究的な学習の展開 (2) 工業科と総合学科に関する学びを深めるとともに、学びの連携を図る活動 (3) 外部講師による講話会や実技講習会等を積極的に取り入れ、望ましい職業観・勤労観を育成する学習 (4) いわたの復興教育(いきる・かかわる・そなえる)に基づき、地域の未来を創造する学習 (工業科) ・工業の専門的知識と技能・技術を身に付ける学習 ・社会人・職業人としてのキャリアアップと、資格取得や検定合格に向けた学習 (総合学科) ・「産業社会と人間」をとおして、人と経済社会との関わりを理解する学習 ・多様な興味・関心に対応した、4系列6コースによる少人数学習</p>
	<p>(3) 入学者の受入れに関する方針 (アドミッション・ポリシー)</p>	<p>【工業科・総合学科】 (1) 工業科や総合学科の各系列の分野に関心があり、その教育内容や学習活動に魅力を感じ将来の進路選択(進学・就職)につなげたい生徒 (2) 他者と協働、自分を広げ、独自性を追求したい生徒 (3) 生徒会や部活動、地域貢献活動に積極的に取り組む意欲がある生徒 (工業科) ・機械システム科、電気情報システム科において、専門的な学習をとおして、地域社会に貢献する意欲を持っている生徒 ・向学心が高く、資格取得に積極的に挑戦する生徒 (総合学科) ・地域の魅力を発見・発信し、地域を盛り上げたい生徒 ・SDGs行動や、世界遺産を発展させたい生徒</p>
<p>3 魅力化協働パートナー</p>	<p>県内大学、地域産業界、中学校、保護者、地元自治体および教育委員会(二戸市、一戸町)</p>	

(様式1)【高等学校用】

		重点目標	達成指標
4 目指す 学校像	(1) 今年度の重点目標	ア 授業の充実～理解を深め、意欲を高める授業の展開～	・ 学習の目標が明確で、工夫された学習活動が行われ、分かりやすい授業が行われている 【生徒学校評価 85%以上】
		イ 生徒指導の充実といじめの未然防止・適切な対処	・ 体罰、いじめ、トラブル等に対し、適切に対応している 【生徒学校評価 85%以上】 【保護者学校評価 85%以上】
		ウ キャリア教育の充実	・ 職業理解や進路指導など、キャリア教育が充実している 【生徒学校評価 85%以上】
		エ PTA、地域との協働による教育活動の推進	・ 地域との協働による教育活動を行っている 【生徒学校評価 85%以上】 【保護者学校評価 85%以上】
		オ 健康の維持増進に係る活動の徹底と教育の推進	・ 生徒の健康や安全・衛生面について適切に対応している。 【生徒学校評価 85%以上】
		カ 不適切な指導の根絶	・ 校内コンプライアンス研修で、職員が発表する 【発表する職員の割合 100%】
		キ 働き方改革の推進	・ 本校での教育活動にやりがいを感じる 【職員学校評価 85%以上】
(2) 取組方針	ア 授業の充実～理解を深め、意欲を高める授業の展開～ (ア) 授業改善のための不断の研修（自己研修を含む）の推進 (イ) ICTを活用した授業の実施と学習指導方法の検討		
	イ 生徒指導の充実といじめの未然防止・適切な対処 (ア) 生徒と向き合う時間の確保とこまめな面談による信頼関係の構築 (イ) 「いじめ防止対策推進法」「学校いじめ防止基本方針」に則して取り組むとともにその改善を図る (ウ) 日常的な観察、面談、アンケート等による早期発見と積極的な認知、適切な初期対応		
	ウ キャリア教育の充実 (ア) 社会を担う人材としての知識・技術の習得 (イ) いわて高校魅力化・ふるさと創成推進事業等を活用した地域産業の周知と産業人材の育成		
	エ PTA、地域との協働による教育活動の推進 (ア) 保護者と連携した生徒の健全育成 (イ) 生徒のボランティア活動への参加を奨励 (ウ) 学校運営協議会と連携・協働した、学校特色化・魅力化の推進		
	オ 健康の維持増進に係る活動の徹底と教育の推進 (ア) 定期健康診断後の指導の充実による生徒の健康維持 (イ) 健やかな心身を育む健康・安全指導の充実		
	カ 不適切な指導の根絶 (ア) 生徒を個人として尊重した指導の実施 (イ) 感情的及び価値観の押し付けによる指導の根絶		
	キ 働き方改革の推進 (ア) 目標の共有と学校課題への組織的かつ計画的な取り組み (イ) 教職員の健康管理と業務改善		



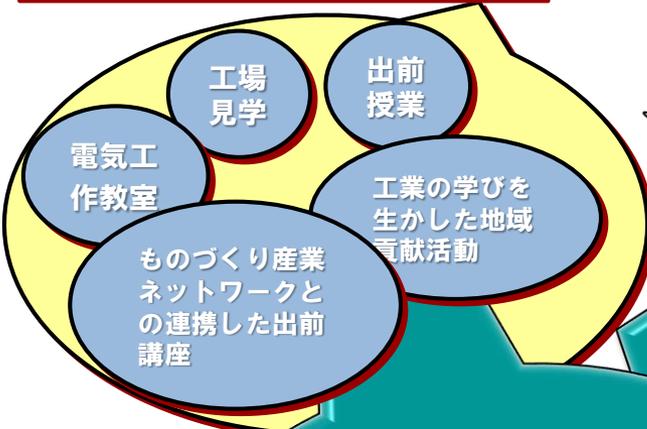
岩手県立北桜高等学校【工業校舎】

IWATE PREFECTURAL HOKUO HIGH SCHOOL 【TECHNICAL COURSE CAMPUS】

連携先(魅力化協働パートナー)

- ・二戸市内の小学校・中学校
- ・二戸市役所(教育委員会等)
- ・地元企業
- ・保護者、同窓会
- ・地域団体(町内会等)

特色ある地域との連携



～このような生徒を待っています～ (アドミッションポリシー)

【全日制、工業科・総合学科】

- ▶ 工業科や総合学科の各系列の分野に関心があり、その教育内容や学習活動に魅力を感じ将来の進路選択(進学・就職)につなげたい生徒
- ▶ 他者と協働、自分を広げ、独自性を追求したい生徒
- ▶ 生徒会や部活動、地域貢献活動に積極的に取り組む意欲がある生徒

【工業科】

- ▶ 機械システム科、電気情報システム科において、専門的な学習をとおして、社会に貢献する意欲を持っている生徒
- ▶ 向学心が高く、資格取得に積極的に挑戦する生徒

～このような教育活動を行います～ (カリキュラム・ポリシー)

【全日制、工業科・総合学科】

- ▶ 地域等と連携した「課題研究」・「総合的な探究の時間」などの教育活動をとおして、主体的・協働的・探究的な学習の展開
- ▶ 工業科と総合学科に関する学びを深めるとともに、学びの連携を図る活動
- ▶ 外部講師による講話会や実技講習会等を積極的に取り入れ、望ましい職業観・勤労観を育成する学習
- ▶ いわたの復興教育(いきる・かかわる・そなえる)に基づき、地域の未来を創造する学習

【工業科】

- ▶ 工業の専門的知識と技能・技術を身に付ける学習
- ▶ 社会人・職業人としてのキャリアアップと、資格取得や検定合格に向けた学習

～このような力を育てます～ (グラデュエーション・ポリシー)

【全日制、工業科・総合学科】

- ▶ 持続可能な社会の実現に向け、自ら課題を見出し、他者と協働して課題解決する力
- ▶ 社会人として必要な資質や、望ましい職業観・勤労観を身に付け、希望する進路(進学・就職)を実現する力
- ▶ 他者を尊重し思いやる心の醸成、より良い人間関係を構築できる力

【工業科】

- ▶ 機械・電気・電子・情報の学びを活かし、地域社会に貢献できる力

岩手県立北桜高等学校 総合校舎 特色化・魅力化ビジョン

校訓



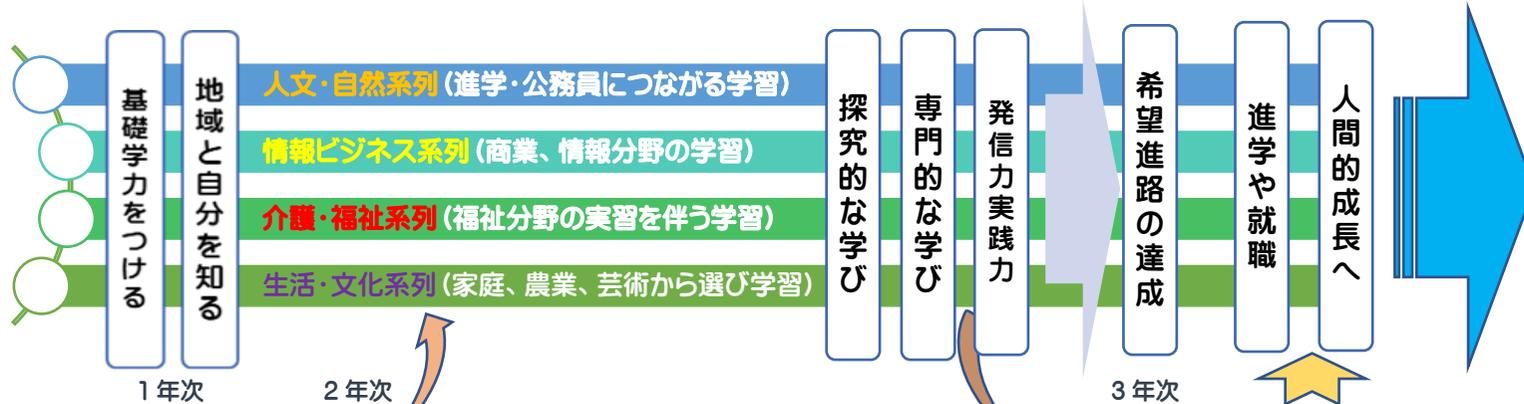
学校教育目標

- 真理を求め、自他を敬愛する誠実な人間性の育成
- 課題解決に向けて、主体的に判断し他者と協働する態度の育成
- 未来を切り拓く感性を持ち、地域社会に貢献する創造力豊かな人材の育成

アドミッションポリシー このような生徒を待っています

- ☆各系列の分野に関心があり、その教育内容や学習内容に魅力を感じ将来の進路選択につなげたい生徒
- ☆他者と協働、自分を広げ、独自性を追求したい生徒
- ☆生徒会や部活動、地域貢献活動に積極的に取り組む意欲がある生徒
- <総合学科> ☆地域の魅力を発見・発信し、地域を盛り上げたい生徒
- ☆SDGs行動や、世界遺産を発展させたい生徒

2年次から
4つの系列



岩手大・岩手県立大・岩手保健医療大・盛岡大・富士大・東北学院大等

盛岡大短大部・看護医療系専門学校・産業技術短期大学校等

大原簿記・北日本ハイテクニカルカレッジ、盛岡情報ビジネス専門学校等

岩手県職員三種、海上自衛隊、陸上自衛隊

結愛サービス公社、アキヤマ、日本ソーイング、奥中山高原牧場、あべはん、PJ二戸フーズ、二戸サントップ、いつつ星会、小松製菓、二戸時計工業、花巻温泉、等

カリキュラム・ポリシー

このような教育活動を行います

- 地域等と連携した「課題研究」・「総合的な探究の時間」などの教育活動をとおり、主体的・協働的・探究的な学びを展開
- 工業科と総合学科に関する学びを深めるとともに、学びの連携を図る活動
- 外部講師による講話会や実技講習会等を積極的に取り入れ、望ましい職業観・勤労観を育成する学習
- いわての復興教育(いきる・かかわる・そなえる)に基づき、地域の未来を創造する学習

<総合学科>

- ・「産業社会と人間」とおして、人と経済社会との関わりを理解する学習
- ・多様な興味・関心に対応した、4系列6コースによる少人数学習



グラデュエーションポリシー

このような力を育てます

- 持続可能な社会の実現に向け、自ら課題を見出し、他者と協働して課題を解決する力
- 社会人として必要な資質や、望ましい職業観・勤労観を身に付け、希望する進路(進学・就職)を実現する力
- 他者を尊重し思いやる心の醸成、より良い人間関係を構築できる力

<総合学科>

人文・自然系列、情報ビジネス系列、介護・福祉系列、生活・文化系列の学びを活かし、地域社会に貢献できる力